

誘導灯に サンタの影



試験点灯中の札幌市役所上空に現れた、サンタとトナカイと見られる影

ツリー形の光の誘導灯に導かれ、サンタが月に来札か。6日の午後5時半すぎ、「サンタの誘導灯」として試験点灯していた札幌市役所の本庁舎の上空にサンタとトナカイらしき影

が付近にいた見物客らによつて目撃された。「サンタの姿としか考えられない」。帯広市から観光で来ていた夢野まさるさんは、自身で撮影した写真を見ながら「札幌市は、先

サンタと思しき影が写ったのは、札幌市の国際部と捜索チームによる「サンタの誘導灯」の試験点灯中。同チームとの特別協定を結んでいた札幌市は、先

とうしん夢プロジェクト 広告企画

サンタ検定協会設立へ

「サンタ準捜査員」検討

捜索チームでは「教育部」と「広報部」が一体となり「サンタ検定協会」の設立準備に入っていることが明らかに。捜索に欠かせないものは、サンタに関する豊富な知識。サンタの行動特性についての知見を一般市民が身につければ、より捜索がスムーズになると考えたことから、協会の設立が決定した。

同チームでは、昨年「サンタ検索WEB」内で検定問題のサンプルを数問出題。「サンタの大好物といえは？」、「トナカイレター」を開発した。サンタ研究の第一人者の名前が「などといった問題で運用テストを行っていた。今年はその内容をより充実させ、本格運用に入る。既に作成されている約1万問の問題の中からランダムに出題され、獲得点数に応じて1級から5級までの「サンタ準捜

査員」の資格を授与。認定証が渡される仕組みが検討されている。現状、一般市民が捜索チームに加わることができるのは「二日サントラ捜査員」となった場合のみだが、今後は緊急時にこの「準捜査員」の資格を持つた人の参加が可能となる。同チームは、既に準備委員会を立ち上げ、今週末にも試験的に検定を実施。サンタファンの間では、早速自主勉強会や出題予想などが盛んだという。

瞬間の出来事だったことから写真におさえられたのは夢野さんのみだった。

サンタの声も

「ミュンヘン・クリスマスマス市の不思議な現象と相前後して、大通公園2丁目で開催されていた「ミュンヘン・クリスマスマス市 in Sapporo」会場内、「ホーホーホー」というサンタの声らしき老人の声が数分間にわたって聞かれた情報も寄せられた。会場内を捜索し

ていた捜査員3人もこの声を聞いており、高性能集音マイクで録音。同チームでは、サンタがクリスマスマス市にいた可能性が強いとみており、録音されたデータの開発研究に鑑定。結果が待たれている。

カメラに謎の影

ネットヨタ札幌 環境性能に興味か

ネットヨタ札幌中央（札幌市東区）でサンタのような謎の赤い影が（かっぶく）の良い人影が

はもちろん、ソーセージやホットワインなどを提供する飲食店もあり、札幌市民や多くの観光客で毎年賑わう。同チームでは、引き続き捜索を行い、サンタに関する情報がないか聞き込み調査を進めるという。

企画制作／北海道新聞社 広告局
この広告企画はお子さまと楽しんでいただくため、夢の構成となっています。フライングを多く含みますがご理解ご了承願います。次回は12月19日朝刊予定です。

店内で展示中の「プリウスα(アルファ)」付近を横切る、謎の赤い影

今週末イベント サンタ検定実施

さまざまなイベントを実施。人が集まる場所にサンタが出没する傾向があるため、楽しく学びながらサンタ発見の腕を磨いてもらおうと、一日捜査員募集と検定実施を決めた。この検定に協力してくれた人には、証として「とうしんサンタエクスペリエンス」という紙面を贈呈する。今週末はネットヨタ札幌で一日捜査員になってみてはいかがだろうか。サンタを見つけたのはあなたかもしれない。